

4. RPV への 9 月訪問について（2 日目） - 9 月 8 日（金） -

- RPV のシャトルバスに乗り、市内のケンダイダシビックセンター（市役所）や各公園、ウェイフェアチャペル、ポイントヴィセンテクジラ博物館等を視察しながら、各施設の市職員との交流を図った。
- 夕方からは、ポイントヴィセンテクジラ博物館にて歓迎夕食会があり、バーバラ市長、ジョン副市長、デビッド議員、ポール議員、アラ支配人などが出席し歓迎を受けた。

1. RPV 市案内による市施設視察

(1) 日 時 9 月 8 日（金） 9:00～17:00

(2) 場 所 RPV 市内

(3) 相手側

RPV: カリナ 他

(4) 市側（9 名）

花塚市長、橋本教育長、石岡議員、岡村議員、大河原議員 他

(5) 内容

①ケンダイダシビックセンター（市役所）

金曜日は全職員の半分の職員だけが出勤する勤務体系をとっており、カリナの案内のもと、出勤しているスタッフの仕事の内容を紹介していただきながら挨拶をした。

緊急災害対策部門の職員の仕事内容紹介の中で、RPV は、春から秋にかけて乾燥し、風も強く、気温も暑くなりやすいため火が発生しやすい特徴があり、州の補助金を利用して、パロスベルデス半島の 4 つの市（ランチョパロスベルデス、パロスベルデスエステーツ、ローリングヒル、ローリングヒルズエステーツ）で 24 時間山火事を探知するカメラを設置した説明があり、印象的であった。

その他にもコミュニティ開発部門の紹介があり、公共施設のプランニングやゾーニング、建築許可、建築物や水道電気ガス設備の安全性の検査、地層の検査、コヨーテやクジャク等の動物管理まで幅広く行っているとの説明があった。

また、最後には 1950～1960 年代に 20～30 基の核ミサイルが格納されていたミサイル庫を視察した。

【RPV スタッフとの挨拶】



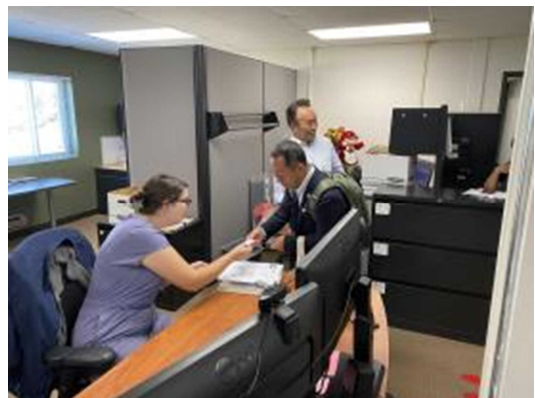
レクリエーション部門のスタッフとの挨拶



受付スタッフの仕事の紹介



管理部門スタッフとの挨拶



公共事業部門スタッフとの挨拶



防災担当スタッフの仕事紹介



コミュニティ開発部門のスタッフとの挨拶



コミュニティ開発部門の仕事紹介



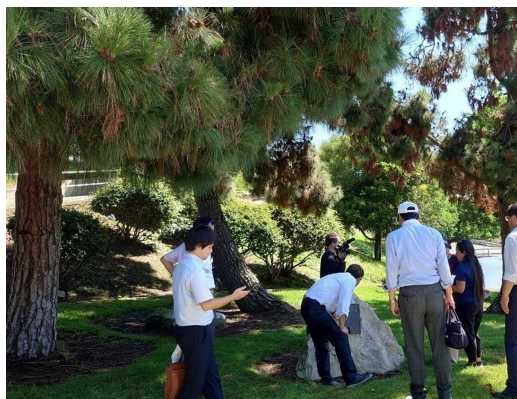
ミサイル格納庫の視察

②ロバートEライアンコミュニティパーク

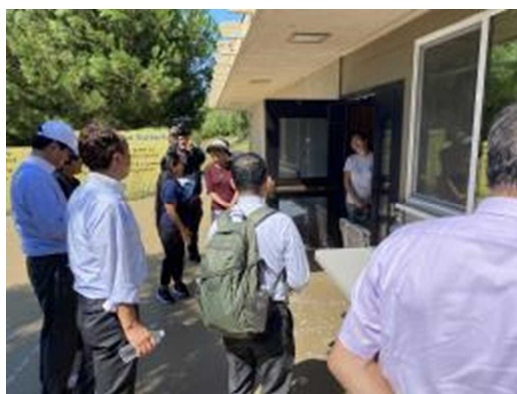
パークにはRPV設立に貢献したゴードンカーティス氏、ドロシールコント氏、フレッドヘスジュニア氏の3名の名前が刻まれたプレートと3名を象徴とした3本の松の木が設置されている。



3名の名前が刻まれたプレート



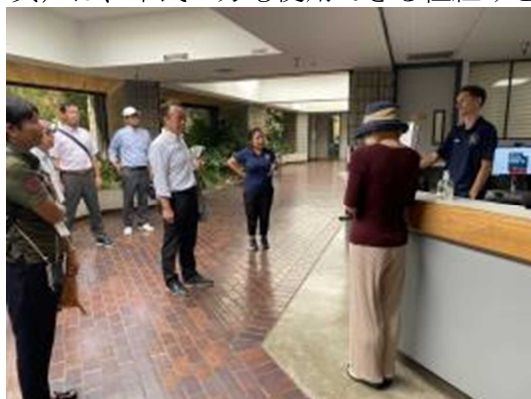
3本の松の木



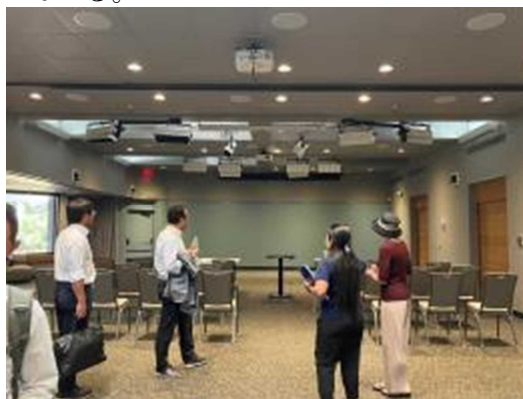
パーク管理者との挨拶

③フレッドヘスジュニアパーク

公園に併設されているメモリアルホールでは、市議会が開催されているほか、屋内外では幼児教室やヨガ教室など市民の交流の場として活用されている。また、日本とは異なり、議場という場所は設けられておらず、議会が行われている会議室（右下写真）は、市民の方も使用できる仕組みとなっている。



パーク管理業務の説明を受ける様子



議会が行われる会議室の視察

④ポルトゥギースベンド

ポルトゥギースベンド地域にある地すべりに関する注意看板。この地域は、山の斜面を削って出た土砂を埋め立てた土地であり、その土地は、毎年約20センチの地すべりが発生している。そのため道路や道路横にある排水管等を頻繁に修復する必要が生じ、市民の生活にも支障をきたしている。

この問題に対して州の補助金の活用を検討するなど、RPVにおいて大きな課題の1つであるとの説明があった。



地すべりに関する注意看板

⑤ラデラリンダパーク

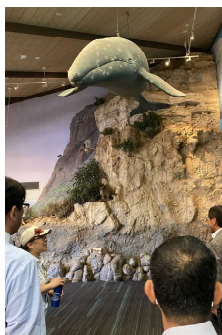
このパークは、現在、大規模改修工事が行われている。RPVでは市役所庁舎の建替えも予定しており、新庁舎に本市から寄贈する桜の木を植樹する予定であったが、新庁舎の建替えの見通しが立っていないことから、改修工事に併せて、このパークに本市から寄贈した桜の木の植樹を行った。



大規模改修工事中のパーク

⑥ポイントヴィセンテクジラ博物館

ポイントヴィセンテ灯台に隣接する博物館。パロスベルデス半島の自然と文化、クジラ漁の歴史に関する展示が特徴。互いの歴史、文化を学ぶことで今後の国際友好都市交流が更に深まることを実感した。



日本人スタッフによるパロスベルデス半島やクジラ漁に関する説明

2. 歓迎夕食会

(1) 日 時 9月8日(金) 17:00~19:00

(2) 場 所 ポイントヴィセンテクジラ博物館

(3) 相手側 (9名)

RPV : B. フェラーロ市長、J. クルークシャンク副市長、D.L. ブラッドリー議員、
P. セオ議員、A. ミフラニアン支配人 他

県人会 : 田崎氏

(4) 市側 (9名)

花塚市長、橋本教育長、石岡議員、岡村議員、大河原議員 他

(5) 内容

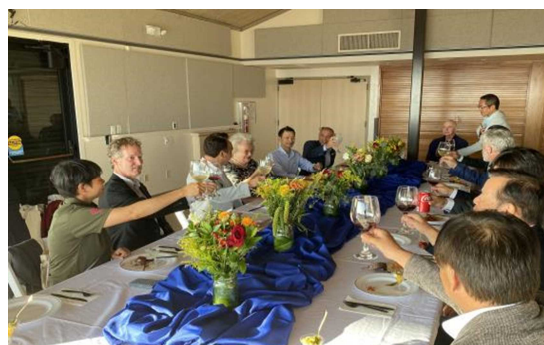
ポイントヴィセンテクジラ博物館の視察後、B. フェラーロ市長、J. クルークシャンク副市長、D.L. ブラッドリー議員、P. セオ議員、A. ミフラニアン支配人から歓迎を受けて、同施設内にあるサンセットルームで歓迎夕食会が行われた。

花塚市長から RPV 市制 50 周年を祝う挨拶があり、今後の両市の絆や交流が更に深まることを祈念して祝杯があげられた。

食事と歓談の後には、さくら市から市制 50 周年のお祝いとともに、市の PR として、ザニッカ (ニッカウキスキー) や仙禽、SAKURA タンブラー、氏家うどん、一閑張り等を贈呈した。



市制 50 周年をお祝いする花塚市長



祝杯の様子



B. フェラーロ市長 ↑

↑ D.L. ブラッドリー議員



花塚市長とB.フェラーロ市長の歓談の様子



テラスでの写真撮影



J. クルークシャック副市長に記念品を贈呈



D. L. ブラッドリー議員に記念品を贈呈

【主な贈呈品】

<p>THE NIKKA</p> 	<p>仙禽さくら OHANAMI</p> 	<p>SAKURA タンブラー</p> 
<p>氏家うどん</p> 	<p>一閑張り</p> 	